

かきごおり屋さん

みずいろ！



わー！



えんまつりの協同製作はれんげさんと一緒に作ります。先日、れんげさんと話し合いをして、「おまつり（かきごおり屋さん、やきそば屋さん、たこ焼き屋さん）」を作ることに決めました。分担をし、すずらんさんはかきごおり屋さんを初めに作る事になりました。何色のお店にするか相談をすると、「いちご〜」「ぴんく！」「みずいろ！」などと、好きな味や色を元気よく提案する子供たち。分かりやすいようにイラストを用意して、選べるようにしました。水色に決まり、「明日は和紙を水色に染めようね！」と伝えると、「やったー」と喜んだり、拍手をしたりしていました。

次の日、楽しみにしていた和紙染めの説明をすると、たくさんの水と絵の具を使うことに驚いたり、「すごーい！」と嬉しそうに見本を見たりしていました。初めは、絵の具に手をつけることにドキドキ、絞り方や広げ方が難しいなあと感じていた子供たちも、少しずつ少しずつ手をつけたり、コツをつかんだりしていました。いっぱいあった和紙がなくなり、「最後の一枚だよ」と声を掛けると、「ふう〜」と疲れた様子で座っていました。

冷たい色水に手を付ける楽しさ、ドキドキ感、頑張って挑戦すること、最後まで頑張った達成感。えんまつりに向けて始まったばかりの協同製作ですが、子供たちがいろいろな素材に触れたり、経験をしたり、楽しさや充実感を味わったりしているといいなと思いました。